

ダイワ・ブラジル・リアル債 α (毎月分配型) –スーパー・ハイインカム– α 50コース / α 100コース

<3254> <3255>

(α 50コース)追加型投信/海外/債券日経新聞掲載名:リアル α 50**(α 100コース)追加型投信/海外/債券**日経新聞掲載名:リアル α 100

第66期	2020年8月17日決算	第69期	2020年11月17日決算
第67期	2020年9月17日決算	第70期	2020年12月17日決算
第68期	2020年10月19日決算	第71期	2021年1月18日決算

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、ブラジル・リアル建債券へ投資するとともに、通貨のオプション取引を組み合わせた通貨カバードコール戦略を構築し、オプションプレミアムの獲得ならびに信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

α 50コース

第71期末	基準価額	2,973円
	純資産総額	155百万円
第66期～第71期	騰落率	Δ 1.6%
	分配金合計	300円

(注) 騰落率は分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

α 100コース

第71期末	基準価額	2,197円
	純資産総額	1,773百万円
第66期～第71期	騰落率	Δ 0.2%
	分配金合計	225円


(注) 騰落率は分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
 東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

運用報告書に関するお問い合わせ先

 コールセンター 受付時間 9:00～17:00 (営業日のみ)
0120-106212

お客様の口座内容に関するご照会は、
 お申し込みされた販売会社にお問い合わせください。

■当ファンドは、信託約款において「運用報告書(全体版)」に記載すべき事項を電磁的方法によりご提供することを定めており、以下の手順で閲覧、ダウンロードいただけます。「運用報告書(全体版)」は受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社へお問い合わせください。



見やすく読みまちがえにくい
 ユニバーサルデザインフォント
 を採用しています。

◇SKU0325420210118◇

「運用報告書(全体版)」の閲覧・ダウンロード方法

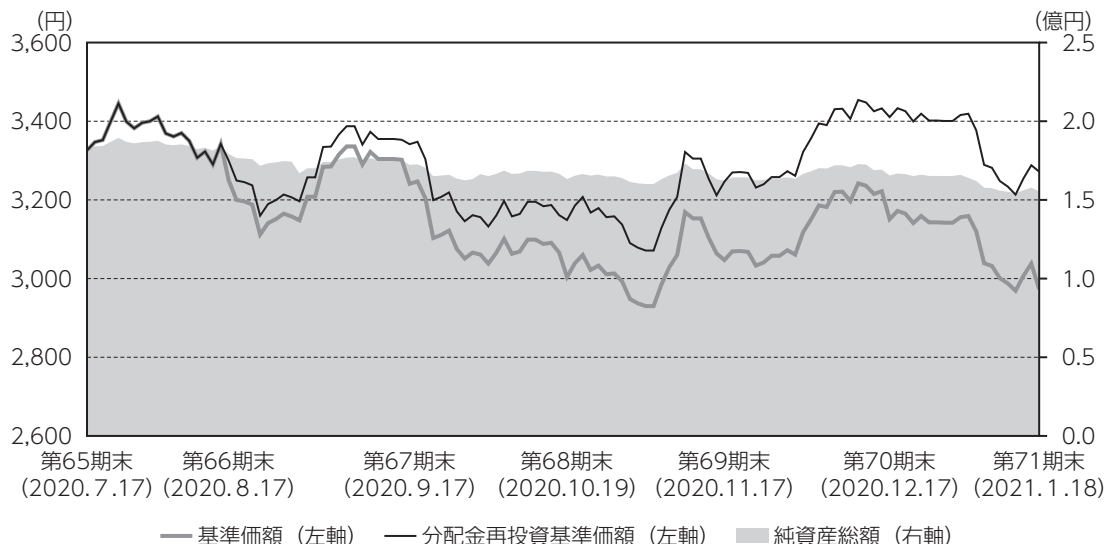
上記のURLにアクセス → ファンド検索欄にファンド名を入力 → リストから当ファンドを選択 → 運用報告書(全体版)を選択

α50コース



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第66期首：3,326円

第71期末：2,973円（既払分配金300円）

騰落率：△1.6%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

ブラジル・リアル建ての債券に投資した結果、債券の利息収入やオプションのプレミアム収入はプラス要因となりましたが、債券価格の下落やブラジル・リアル対円為替相場下落（円高）がマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

1万口当りの費用の明細

項 目	第66期～第71期 (2020.7.18～2021.1.18)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	20円	0.625%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は3,158円です。
(投 信 会 社)	(7)	(0.223)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(12)	(0.389)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(0)	(0.013)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	1	0.039	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投 資 信 託 受 益 証 券)	(1)	(0.039)	
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.003	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	21	0.668	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

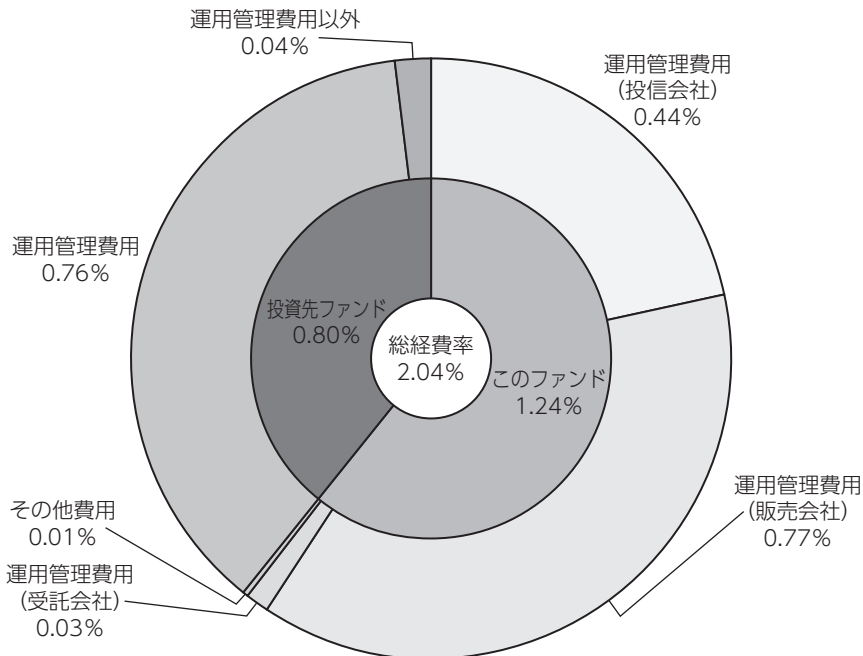
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.04%です。



総経費率 (①+②+③)	2.04%
①このファンドの費用の比率	1.24%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.76%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.04%

(注1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

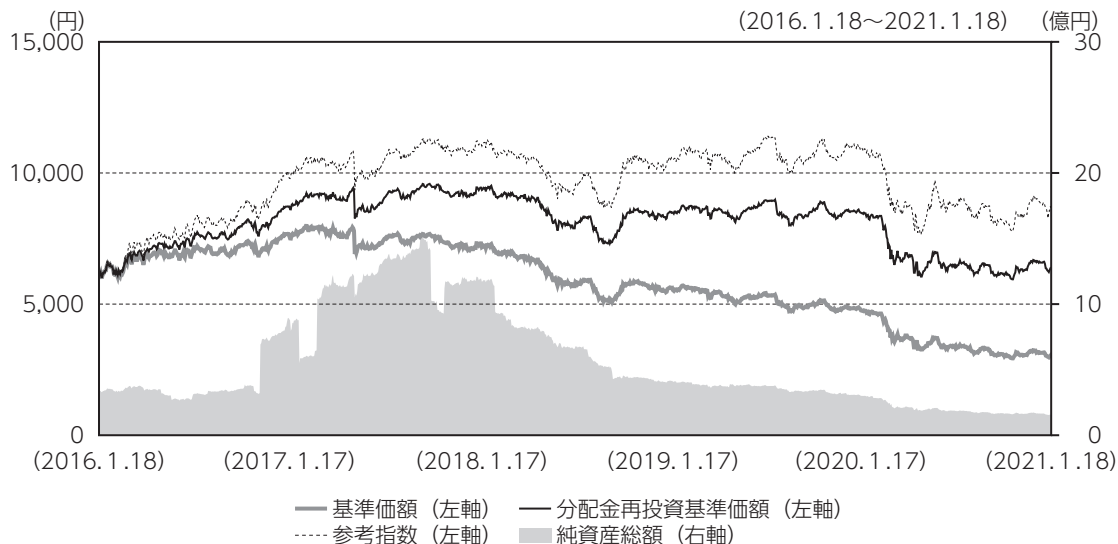
(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

最近5年間の基準価額等の推移について



(注) 参考指数は、2016年1月18日の基準価額をもとに指数化したものです。

*参考指数はJ Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (円換算) です。

	2016年1月18日 期初	2017年1月17日 決算日	2018年1月17日 決算日	2019年1月17日 決算日	2020年1月17日 決算日	2021年1月18日 決算日
基準価額 (円)	6,139	7,595	7,166	5,531	4,759	2,973
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	960	960	960	780	600
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	42.1	7.2	△9.3	△0.0	△25.4
J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (円換算) 騰落率 (%)	—	59.7	12.5	△4.7	3.8	△21.4
純資産総額 (百万円)	333	885	1,169	408	300	155

(注1) 比率は小数点第1位未満を四捨五入してあります。

(注2) 参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しております。

(注3) J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (円換算) は、J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) をもとに大和アセットマネジメントが円換算したものです。J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注4) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は最近で知り得るデータを使用しております。

投資環境について

(2020.7.18~2021.1.18)

■ブラジル債券市況

ブラジル債券金利は上昇（債券価格は下落）しました。

ブラジルでは利下げが実施されましたが、利下げサイクルの終了が意識されたことや相次ぐ景気対策によって財政悪化が意識されたことなどを背景に、金利は上昇しました。

■為替相場

ブラジル・リアル対円為替相場は下落しました。

ブラジルでは、ボルソナロ大統領が経済優先の姿勢を示すなど新型コロナウイルスの感染拡大に歯止めがかかっていないことや、現金給付などの景気対策に伴う財政悪化懸念が強まったことなどにより、リアルは対円で下落しました。

■為替ボラティリティ相場

インプライド・ボラティリティ（※1）は上昇しました。

インプライド・ボラティリティは、新型コロナウイルスの感染拡大などを背景に市場のリスク回避的な姿勢が強まり、上昇しました。

※1 オプションプレミアム（※2）が織り込んでいる通貨の対円為替レートのボラティリティ（予想変動率）で、ボラティリティが高いほどオプションプレミアムは高くなります。

※2 オプションの買い手が売り手に支払う対価

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、ブラジル・ボンド・ファンド（α50クラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

※ブラジル・ボンド・ファンド（α50クラス）：クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲ－ダイワ・ブラジリアン・リアル・ボンド・ファンド（α50クラス）

■ブラジル・ボンド・ファンド（α50クラス）

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府や政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2020.7.18~2021.1.18)

■当ファンド

当ファンドは、ブラジル・ボンド・ファンド（ α 50クラス）とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。当作成期を通じてブラジル・ボンド・ファンド（ α 50クラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

■ブラジル・ボンド・ファンド（ α 50クラス）

債券ポートフォリオは、ブラジル国債で運用しました。

通貨カバードコール戦略（※）を構築し、オプションプレミアムの獲得をめざしました。

※ブラジル・レアルの円に対するコール・オプション（買う権利）を売却し、オプションのプレミアム収入の獲得をめざす戦略

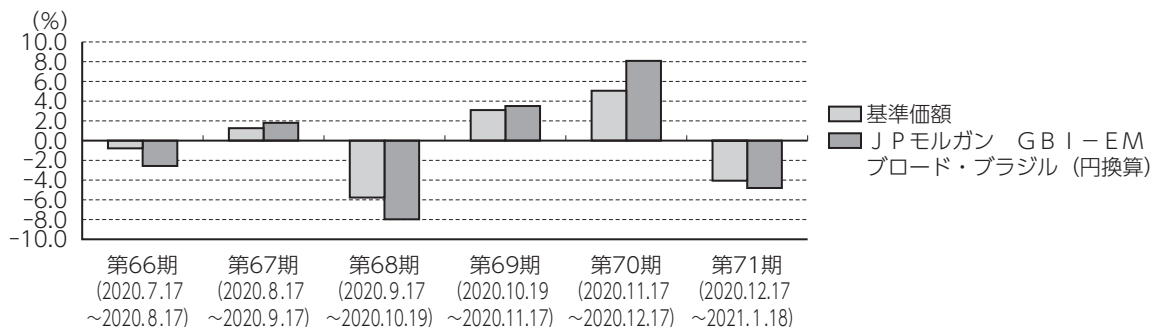
■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期
	2020年7月18日 ～2020年8月17日	2020年8月18日 ～2020年9月17日	2020年9月18日 ～2020年10月19日	2020年10月20日 ～2020年11月17日	2020年11月18日 ～2020年12月17日	2020年12月18日 ～2021年1月18日
当期分配金（税込み）（円）	50	50	50	50	50	50
対基準価額比率（%）	1.52	1.52	1.64	1.61	1.56	1.65
当期の収益（円）	39	35	34	41	37	41
当期の収益以外（円）	10	14	15	8	12	8
翌期繰越分配対象額（円）	2,542	2,528	2,513	2,504	2,492	2,484

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 39.96円	✓ 35.83円	✓ 34.52円	✓ 41.56円	✓ 37.86円	✓ 41.72円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	2,449.08	2,449.46	2,451.24	2,452.14	2,452.42	2,453.07
(d) 分配準備積立金	✓ 103.58	✓ 93.24	✓ 77.29	✓ 61.04	✓ 52.33	✓ 39.85
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	2,592.63	2,578.54	2,563.07	2,554.75	2,542.62	2,534.65
(f) 分配金	50.00	50.00	50.00	50.00	50.00	50.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	2,542.63	2,528.54	2,513.07	2,504.75	2,492.62	2,484.65

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、ブラジル・ボンド・ファンド（ α 50クラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

■ブラジル・ボンド・ファンド（ α 50クラス）

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府や政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

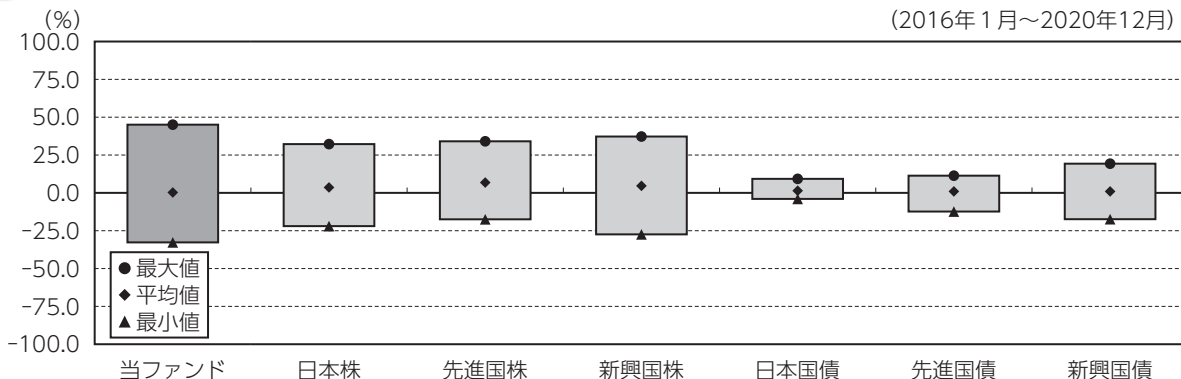


当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	約10年間（2015年1月26日～2025年1月17日）	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いません。	
主要投資対象	当ファンド	イ. ケイマン籍の外国投資信託「クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲ－ダイワ・ブラジリアン・リアル・ボンド・ファンド（α50クラス）」（以下「ブラジル・ボンド・ファンド（α50クラス）」といいます。）の受益証券（円建） ロ. ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの受益証券
	ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	円建ての債券
当ファンドの運用方法	<p>①主として、ブラジル・ボンド・ファンド（α50クラス）の受益証券への投資を通じて、ブラジル・リアル建債券への投資と通貨のオプション取引を組み合わせたカバードコール戦略を構築し、オプションプレミアムを獲得ならびに信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。</p> <p>②通貨カバードコール戦略は、保有する外貨建資産の評価額の50％程度のコール・オプションの売りを行いません。カバードコール戦略の比率は、運用環境等により50％から大きくかい離する場合があります。</p> <p>③当ファンドは、ブラジル・ボンド・ファンド（α50クラス）とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態では、ブラジル・ボンド・ファンド（α50クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。</p> <p>④ブラジル・ボンド・ファンド（α50クラス）では、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行いません。</p>	
マザーファンドの運用方法	<p>①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行いません。</p> <p>②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA－2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。</p>	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、当初設定から1年以内に分配を開始し、分配開始後は、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	



代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	45.1	32.2	34.1	37.2	9.3	11.4	19.3
平均値	0.3	3.6	6.8	4.6	1.4	1.0	1.0
最小値	△32.7	△22.0	△17.5	△27.4	△4.0	△12.3	△17.4

上記の図表は、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したもので、過去5年間における年間騰落率（各月末における直近1年間の騰落率）の平均・最大・最小を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示しています。

※各資産クラスは、ファンドの投資対象を表しているものではありません。

※ファンドの年間騰落率は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算したものであり、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

※ファンドの年間騰落率において、過去5年間分のデータが算出できない場合は以下のルールで表示しています。

①年間騰落率に該当するデータがない場合には表示されません。

②年間騰落率が算出できない期間がある場合には、算出可能な期間についてのみ表示しています。

③インデックスファンドにおいて、①②に該当する場合には、当該期間についてベンチマークの年間騰落率で代替して表示します。

※上記の騰落率は直近月末から60カ月さかのぼった算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

※資産クラスについて

日本株……………東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株……………MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株……………MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債……………NOMURA-BPI国債

先進国債……………FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債……………J.P.モルガン ガバメント・ボンド・インデックスーエマージング・マーケット グローバル ダイバースファイド（円ベース）

※指数について

●TOPIXは東証が算出・公表し、指数値、商標など一切の権利は株式会社東証証券取引所が所有しています。●MSCIコクサイ・インデックスおよびMSCIエマージング・マーケット・インデックスは、MSCI Inc.が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。●NOMURA-BPI国債は、野村証券株式会社が公表する国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表す投資収益指数で、一定の組み入れ基準に基づいて構成された国債ポートフォリオのパフォーマンスをもとに算出されます。NOMURA-BPI国債の知的財産権とその他一切の権利は野村証券株式会社に帰属しています。また、同社は当該指数の正確性、完全性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。●FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。●J.P.モルガン ガバメント・ボンド・インデックスーエマージング・マーケット グローバル ダイバースファイドは、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

（注）海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。



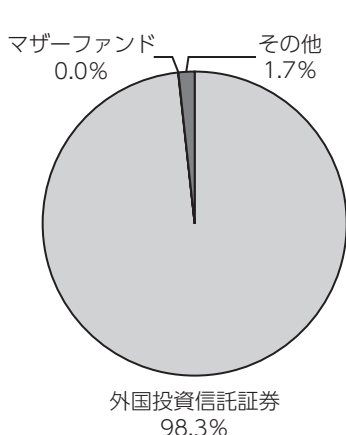
ファンドデータ

当ファンドの組入資産の内容

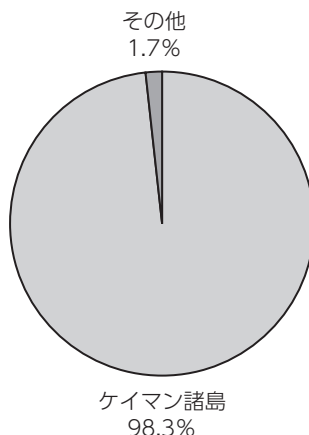
組入ファンド等

	比率
ブラジル・ボンド・ファンド（α50クラス）	98.3%
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	0.0
その他	1.7

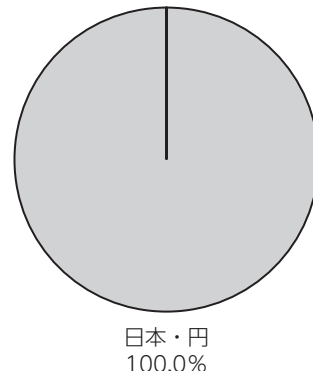
資産別配分



国別配分



通貨別配分



(注1) 上記データは2021年1月18日現在のものです。

(注2) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注3) 国別配分において、キャッシュ部分については「その他」に含めています。

*当ファンドは、上記組入ファンドを通じて実質的な運用を行っています。次ページの「組入上位ファンドの概要」には、組入上位3ファンドまでのファンドの内容を掲載しています。

純資産等

項 目	第66期末	第67期末	第68期末	第69期末	第70期末	第71期末
	2020年8月17日	2020年9月17日	2020年10月19日	2020年11月17日	2020年12月17日	2021年1月18日
純資産総額	179,173,336円	172,202,078円	163,263,309円	162,229,854円	165,521,669円	155,531,304円
受益権総口数	551,267,816口	531,266,534口	543,530,755口	532,511,807口	525,312,592口	523,080,610口
1万口当り基準価額	3,250円	3,241円	3,004円	3,047円	3,151円	2,973円

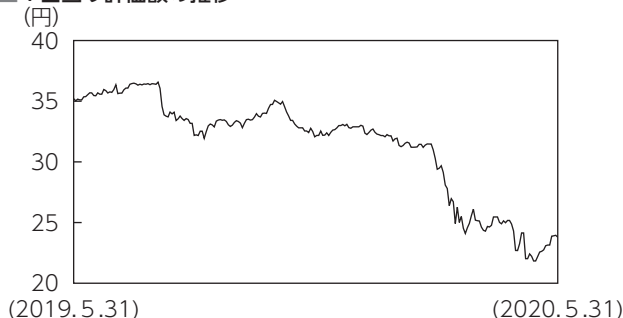
* 当作成期間（第66期～第71期）中における追加設定元本額は30,078,910円、同解約元本額は56,330,569円です。

* 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）をご覧ください。

組入上位ファンドの概要

◆クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲ－ダイワ・ブラジリアン・レアル・ボンド・ファンド（α50クラス）（作成対象期間 2019年6月1日～2020年5月31日）

■ 1口当り評価額の推移



(注) 1口当り評価額は、分配金を再投資したものとみなして計算しています。

■ 1口当りの費用の明細

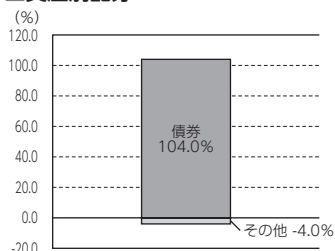
当ファンドの単位口数当りの費用のデータは取得できないため、記載しておりません。

■ 組入上位銘柄

銘柄名	比率
LETRA TESOUR ZCP 07/01/20/BRL/	33.1%
LETRA TESOUR ZCP 07/01/21/BRL/	19.1
NOTA DO TESO 10% 01/01/21/BRL/	14.6
NOTA DO TESO 10% 01/01/23/BRL/	13.5
NOTA DO TESO 10% 01/01/25/BRL/	8.5
LETRA TESOUR ZCP 07/01/23/BRL/	8.3
LETRA TESOUR ZCP 01/01/20/BRL/	3.0
組入銘柄数	7銘柄

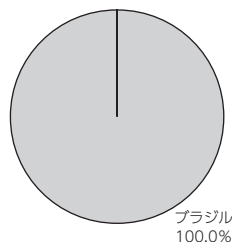
(注) 比率は債券のポートフォリオ全体に対する比率です。

■ 資産別配分



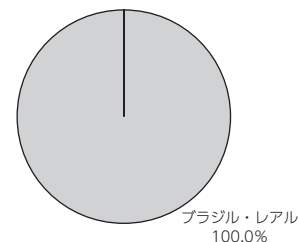
(注) 比率は純資産に対する比率です。

■ 国別配分



(注) 比率は債券のポートフォリオ全体に対する比率です。

■ 通貨別配分

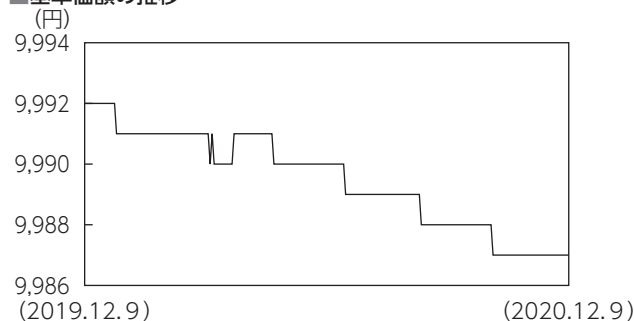


(注) 比率は債券のポートフォリオ全体に対する比率です。

* 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）をご覧ください。

◆ダイワ・マネーアセット・マザーファンド（作成対象期間 2019年12月10日～2020年12月9日）

■基準価額の推移



■1万口当りの費用の明細

項目	金額
売買委託手数料	－円
有価証券取引税	－
その他費用 (その他)	0 (0)
合計	0

■組入資産

2020年12月9日現在、有価証券等の組み入れはありません。

(注1) 基準価額の推移、1万口当りの費用の明細は組入ファンドの直近の作成対象期間のものです。

(注2) 1万口当りの費用の明細における費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。また、円未満を四捨五入してあります。

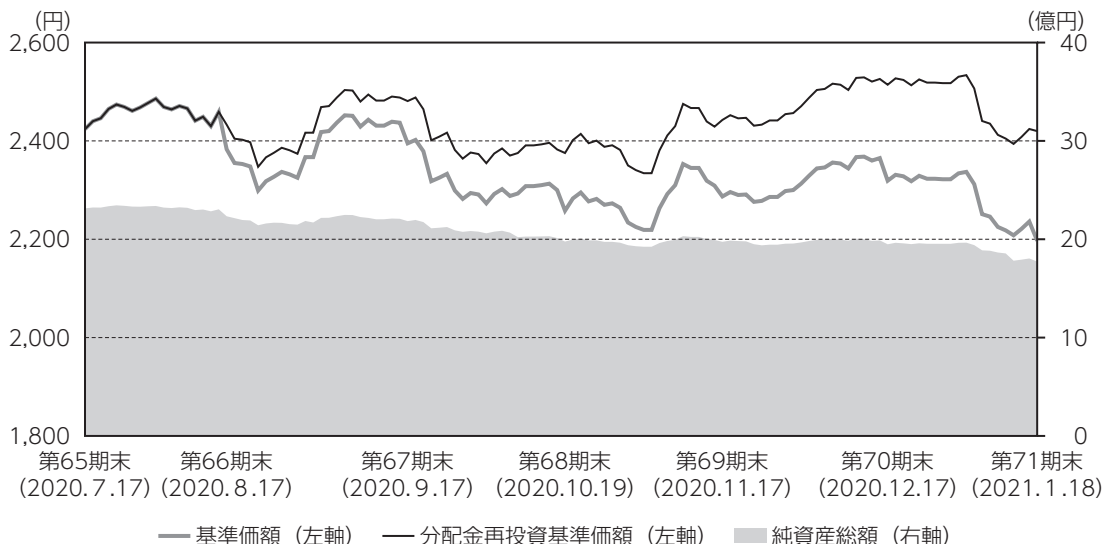
* 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）をご覧ください。

α100コース



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第66期首：2,424円

第71期末：2,197円（既払分配金225円）

騰落率：△0.2%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

ブラジル・リアル建ての債券に投資した結果、債券の利息収入やオプションのプレミアム収入はプラス要因となりましたが、債券価格の下落やブラジル・リアル対円為替相場下落（円高）がマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

1万口当りの費用の明細

項 目	第66期～第71期 (2020.7.18～2021.1.18)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	15円	0.623%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は2,340円です。
(投 信 会 社)	(5)	(0.222)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(9)	(0.389)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(0)	(0.012)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	1	0.058	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投 資 信 託 受 益 証 券)	(1)	(0.058)	
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.003	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	16	0.683	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

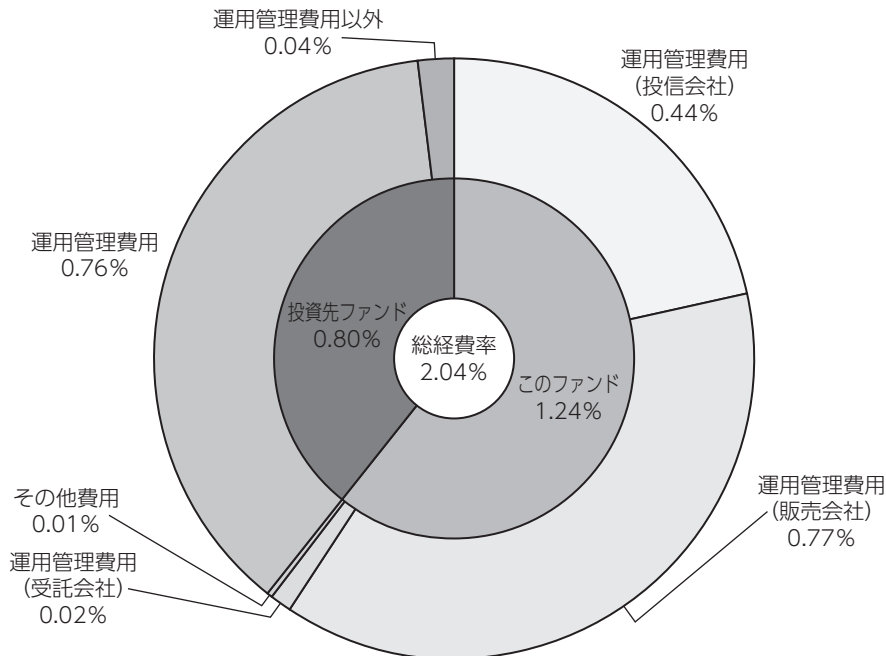
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.04%です。



総経費率 (①+②+③)	2.04%
①このファンドの費用の比率	1.24%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.76%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.04%

(注1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

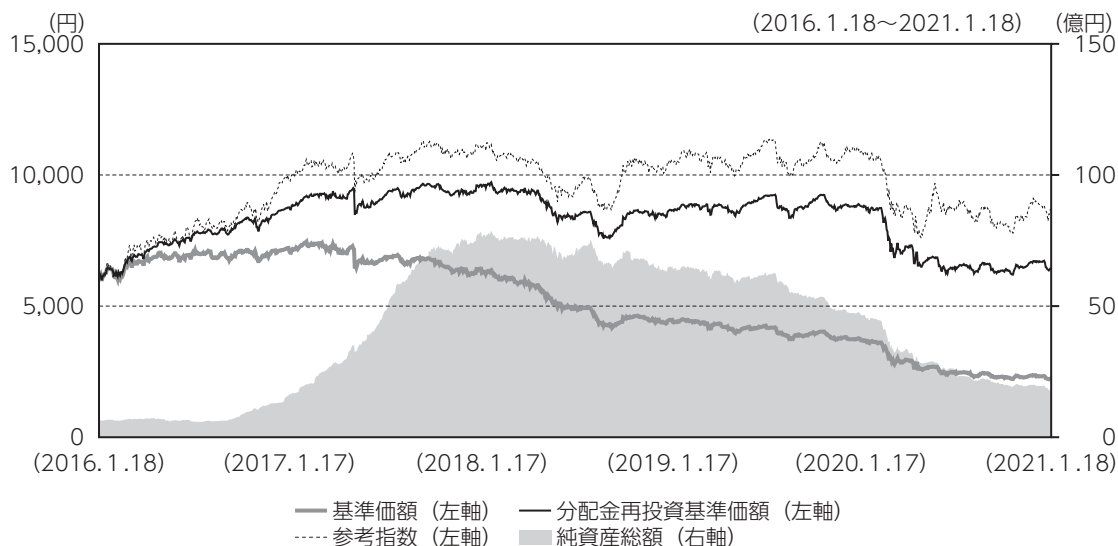
(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

最近5年間の基準価額等の推移について



(注) 参考指数は、2016年1月18日の基準価額をもとに指数化したものです。

*参考指数はJ Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (円換算) です。

	2016年1月18日 期初	2017年1月17日 決算日	2018年1月17日 決算日	2019年1月17日 決算日	2020年1月17日 決算日	2021年1月18日 決算日
基準価額 (円)	6,118	7,098	6,260	4,389	3,694	2,197
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	1,440	1,440	1,280	780	525
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	43.2	9.0	△9.4	1.8	△27.1
J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (円換算) 騰落率 (%)	—	59.7	12.5	△4.7	3.8	△21.4
純資産総額 (百万円)	632	1,647	7,613	6,413	4,653	1,773

(注1) 比率は小数点第1位未満を四捨五入してあります。

(注2) 参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しております。

(注3) J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (円換算) は、J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) をもとに大和アセットマネジメントが円換算したものです。J Pモルガン G B I - E M ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注4) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は最近で知り得るデータを使用しております。

投資環境について

(2020.7.18~2021.1.18)

■ブラジル債券市況

ブラジル債券金利は上昇（債券価格は下落）しました。

ブラジルでは利下げが実施されましたが、利下げサイクルの終了が意識されたことや相次ぐ景気対策によって財政悪化が意識されたことなどを背景に、金利は上昇しました。

■為替相場

ブラジル・リアル対円為替相場は下落しました。

ブラジルでは、ボルソナロ大統領が経済優先の姿勢を示すなど新型コロナウイルスの感染拡大に歯止めがかかっていないことや、現金給付などの景気対策に伴う財政悪化懸念が強まったことなどにより、リアルは対円で下落しました。

■為替ボラティリティ相場

インプライド・ボラティリティ（※1）は上昇しました。

インプライド・ボラティリティは、新型コロナウイルスの感染拡大などを背景に市場のリスク回避的な姿勢が強まり、上昇しました。

※1 オプションプレミアム（※2）が織り込んでいる通貨の対円為替レートのボラティリティ（予想変動率）で、ボラティリティが高いほどオプションプレミアムは高くなります。

※2 オプションの買い手が売り手に支払う対価

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、ブラジル・ボンド・ファンド（ α 100クラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

※ブラジル・ボンド・ファンド（ α 100クラス）：クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲ－ダイワ・ブラジリアン・リアル・ボンド・ファンド（ α 100クラス）

■ブラジル・ボンド・ファンド（ α 100クラス）

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府や政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2020.7.18~2021.1.18)

■当ファンド

当ファンドは、ブラジル・ボンド・ファンド（ α 100クラス）とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。当作成期を通じてブラジル・ボンド・ファンド（ α 100クラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

■ブラジル・ボンド・ファンド（ α 100クラス）

債券ポートフォリオは、ブラジル国債で運用しました。

通貨カバードコール戦略（※）を構築し、オプションプレミアムの獲得をめざしました。

※ブラジル・リアルの円に対するコール・オプション（買う権利）を売却し、オプションのプレミアム収入の獲得をめざす戦略

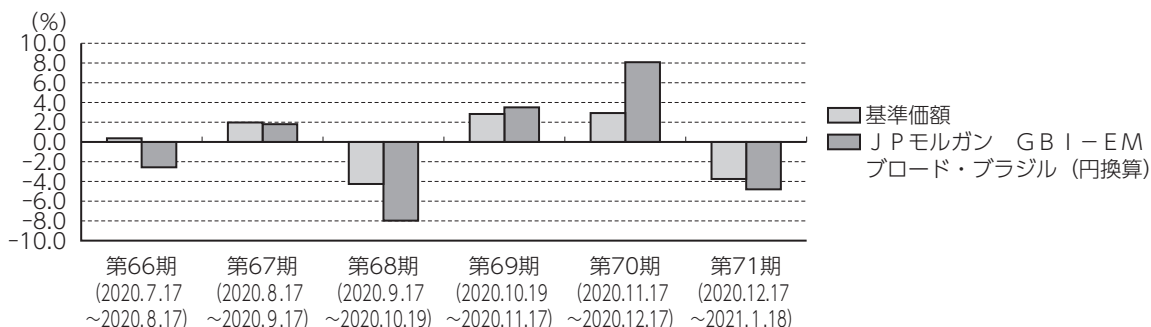
■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期
	2020年7月18日 ～2020年8月17日	2020年8月18日 ～2020年9月17日	2020年9月18日 ～2020年10月19日	2020年10月20日 ～2020年11月17日	2020年11月18日 ～2020年12月17日	2020年12月18日 ～2021年1月18日
当期分配金（税込み）（円）	50	35	35	35	35	35
対基準価額比率（%）	2.06	1.44	1.53	1.51	1.49	1.57
当期の収益（円）	49	35	35	35	35	35
当期の収益以外（円）	0	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額（円）	3,834	3,844	3,856	3,872	3,883	3,900

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

（注4）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 49.57円	✓ 45.52円	✓ 46.31円	✓ 51.09円	✓ 45.65円	✓ 52.74円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	3,612.27	3,615.28	3,615.91	3,616.65	3,617.73	3,619.18
(d) 分配準備積立金	✓ 222.21	219.09	228.99	239.57	254.64	263.86
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	3,884.07	3,879.91	3,891.23	3,907.32	3,918.03	3,935.79
(f) 分配金	50.00	35.00	35.00	35.00	35.00	35.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	3,834.07	3,844.91	3,856.23	3,872.32	3,883.03	3,900.79

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、ブラジル・ボンド・ファンド（ α 100クラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

■ブラジル・ボンド・ファンド（ α 100クラス）

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府や政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

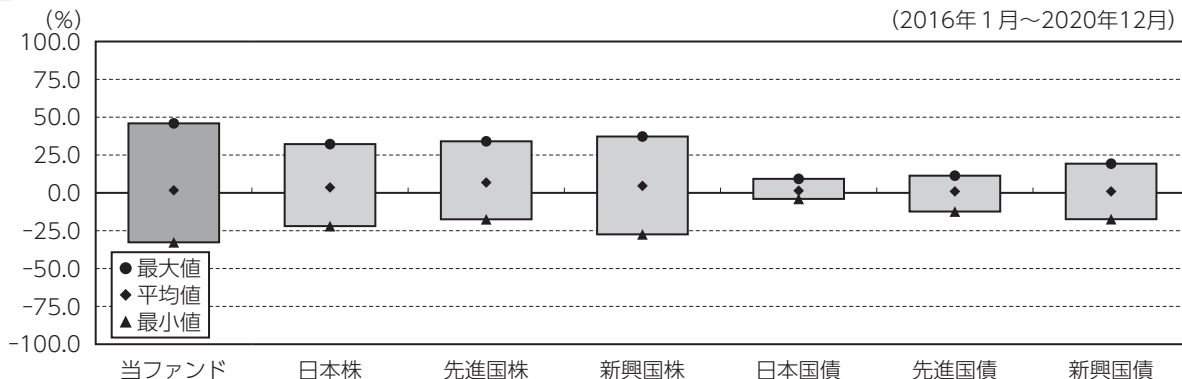


当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	約10年間（2015年1月26日～2025年1月17日）	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	当ファンド	イ. ケイマン籍の外国投資信託「クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲ－ダイワ・ブラジリアン・レアル・ボンド・ファンド（ α 100クラス）」（以下「ブラジル・ボンド・ファンド（ α 100クラス）」といいます。）の受益証券（円建） ロ. ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの受益証券
	ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	円建ての債券
当ファンドの運用方法	<p>①主として、ブラジル・ボンド・ファンド（α100クラス）の受益証券への投資を通じて、ブラジル・レアル建債券への投資と通貨のオプション取引を組み合わせたカバードコール戦略を構築し、オプションプレミアムの獲得ならびに信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。</p> <p>②通貨カバードコール戦略は、保有する外貨建資産の評価額の100％程度のコール・オプションの売りを行ないます。カバードコール戦略の比率は、運用環境等により100％から大きくかい離する場合があります。</p> <p>③当ファンドは、ブラジル・ボンド・ファンド（α100クラス）とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態、ブラジル・ボンド・ファンド（α100クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。</p> <p>④ブラジル・ボンド・ファンド（α100クラス）では、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p>	
マザーファンドの運用方法	<p>①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。</p> <p>②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA－2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。</p>	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、当初設定から1年以内に分配を開始し、分配開始後は、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	



代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	45.9	32.2	34.1	37.2	9.3	11.4	19.3
平均値	1.7	3.6	6.8	4.6	1.4	1.0	1.0
最小値	△32.7	△22.0	△17.5	△27.4	△4.0	△12.3	△17.4

上記の図表は、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したもので、過去5年間における年間騰落率（各月末における直近1年間の騰落率）の平均・最大・最小を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示しています。

※各資産クラスは、ファンドの投資対象を表しているものではありません。

※ファンドの年間騰落率は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算したものであり、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

※ファンドの年間騰落率において、過去5年間分のデータが算出できない場合は以下のルールで表示しています。

①年間騰落率に該当するデータがない場合には表示されません。

②年間騰落率が算出できない期間がある場合には、算出可能な期間についてのみ表示しています。

③インデックスファンドにおいて、①②に該当する場合には、当該期間についてベンチマークの年間騰落率で代替して表示します。

※上記の騰落率は直近月末から60カ月さかのぼった算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

※資産クラスについて

日本株……………東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株……………MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株……………MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債……………NOMURA-BPI 国債

先進国債……………FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債……………J.P. Morgan ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド（円ベース）

※指数について

●TOPIXは東証が算出・公表し、指数値、商標など一切の権利は株式会社東京証券取引所が所有しています。●MSCI コクサイ・インデックスおよびMSCI エマージング・マーケット・インデックスは、MSCI Inc.が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。●NOMURA-BPI 国債は、野村證券株式会社が公表する国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表す投資収益指数で、一定の組み入れ基準に基づいて構成された国債ポートフォリオのパフォーマンスをもとに算出されます。NOMURA-BPI 国債の知的財産権とその他一切の権利は野村證券株式会社に帰属しています。また、同社は当該指数の正確性、完全性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。●FTSE 世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。●J.P. Morgan ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイドは、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

（注）海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。



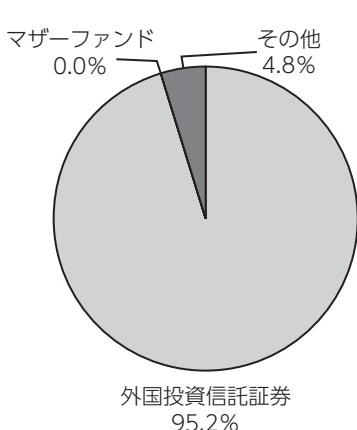
ファンドデータ

当ファンドの組入資産の内容

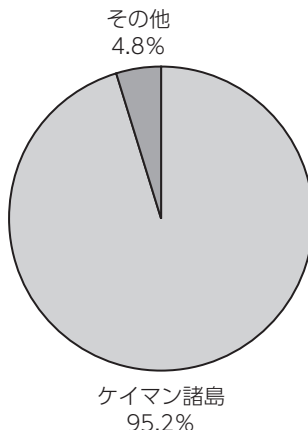
組入ファンド等

	比 率
ブラジル・ボンド・ファンド（α100クラス）	95.2%
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	0.0
その他	4.8

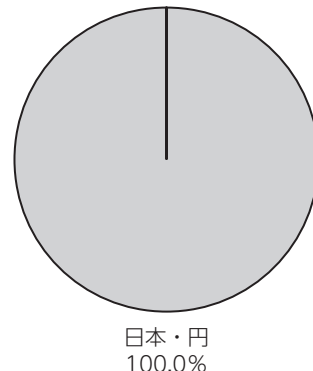
資産別配分



国別配分



通貨別配分



(注1) 上記データは2021年1月18日現在のものです。

(注2) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注3) 国別配分において、キャッシュ部分については「その他」に含めています。

*当ファンドは、上記組入ファンドを通じて実質的な運用を行っています。次ページの「組入上位ファンドの概要」には、組入上位3ファンドまでのファンドの内容を掲載しています。

純資産等

項 目	第66期末	第67期末	第68期末	第69期末	第70期末	第71期末
	2020年8月17日	2020年9月17日	2020年10月19日	2020年11月17日	2020年12月17日	2021年1月18日
純資産総額	2,233,753,095円	2,184,027,031円	1,976,406,520円	1,973,884,422円	1,948,766,360円	1,773,279,388円
受益権総口数	9,372,619,967口	9,120,572,702口	8,751,020,319口	8,631,596,577口	8,403,146,479口	8,071,159,809口
1万口当り基準価額	2,383円	2,395円	2,258円	2,287円	2,319円	2,197円

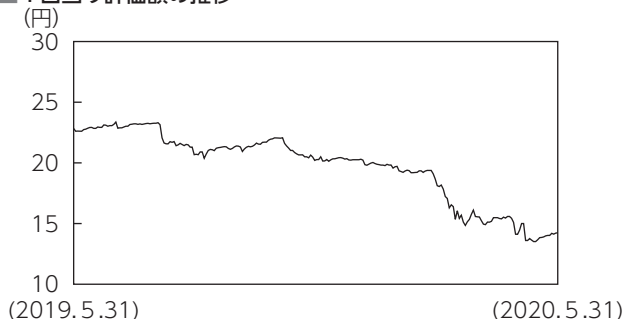
* 当作成期間（第66期～第71期）中における追加設定元本額は290,691,716円、同解約元本額は1,765,457,708円です。

* 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）をご覧ください。

組入上位ファンドの概要

◆クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲ－ダイワ・ブラジリアン・リアル・ボンド・ファンド（α100クラス）（作成対象期間 2019年6月1日～2020年5月31日）

■1口当り評価額の推移



(注) 1口当り評価額は、分配金を再投資したものとみなして計算しています。

■1口当りの費用の明細

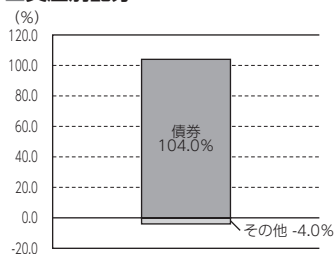
当ファンドの単位口数当りの費用のデータは取得できないため、記載しておりません。

■組入上位銘柄

銘柄名	比率
LETRA TESOUR ZCP 07/01/20/BRL/	33.1%
LETRA TESOUR ZCP 07/01/21/BRL/	19.1
NOTA DO TESO 10% 01/01/21/BRL/	14.6
NOTA DO TESO 10% 01/01/23/BRL/	13.5
NOTA DO TESO 10% 01/01/25/BRL/	8.5
LETRA TESOUR ZCP 07/01/23/BRL/	8.3
LETRA TESOUR ZCP 01/01/20/BRL/	3.0
組入銘柄数	7銘柄

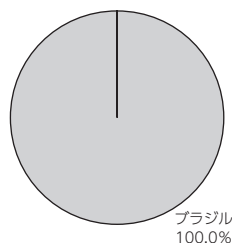
(注) 比率は債券のポートフォリオ全体に対する比率です。

■資産別配分



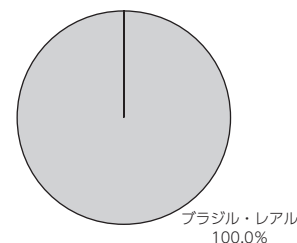
(注) 比率は純資産に対する比率です。

■国別配分



(注) 比率は債券のポートフォリオ全体に対する比率です。

■通貨別配分



(注) 比率は債券のポートフォリオ全体に対する比率です。

* 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）をご覧ください。

◆ダイワ・マネーアセット・マザーファンド（作成対象期間 2019年12月10日～2020年12月9日） 13ページをご参照ください。

Memo

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management